

{ 3月に予定されているセンターのイベント情報や、  
その他のお知らせについてご案内します。 }

### ものづくり「鳥のブローチ、つくって、贈ろう。」

- 日 時：2013年3月17日(日) 10:00-12:30 ■ 場 所：漫湖水鳥・湿地センター
- 参加費：¥400(※材料費、保険料を含む) ■ 対 象：小学生~一般(※小学生は保護者同伴)
- 定 員：20名(※お申し込み先着順、定員に達し次第締め切り)
- 内 容：漫湖の鳥をモチーフにした、木製のオリジナルブローチを作ります。
- 講 師：鈴木隆さん(日本バードカービング協会)

### 野鳥観察会「もうすぐ春休み、みんなで野鳥観察会」

- 日 時：2013年3月20日(水・祝) 10:00-12:00 ■ 場 所：漫湖水鳥・湿地センター
- 参加費：¥100(※保険料として) ■ 対 象：小学生以上(※小学校低学年は保護者同伴)
- 定 員：20名(※お申し込み先着順、定員に達し次第締め切り)
- 内 容：センター周辺を散策しながら、春の野鳥を観察します。
- 講 師：※調整中

### 自然観察会「春の野あそび花あそび」

- 日 時：2013年3月24日(日) 10:00-12:00 ■ 場 所：漫湖水鳥・湿地センター
- 参加費：¥100(※保険料として) ■ 対 象：幼児~小学生(※小学校低学年まで保護者同伴)
- 定 員：20名(※お申し込み先着順、定員に達し次第締め切り)
- 内 容：センター周辺の野草を使って、ネーチャーゲームや観察、押し花づくりなどを行います。
- 講 師：漫湖水鳥・湿地センター職員

### 「三菱電機こども科学教室」

- 日 時：2013年3月9日(土) 13:00-15:30 ■ 場 所：漫湖水鳥・湿地センター 研修室
- 参加費：¥100(※保険料として) ■ 対 象：小学生(※低学年は保護者同伴)
- 定 員：20名
- 内 容：光の三原色&万華鏡制作(色と光の謎の実験)
- 講 師：横山美保さん他(三菱電機株式会社 九州支社)

※イベントに関するお問い合わせは漫湖水鳥・湿地センターまでご連絡下さい。

Topic :

{ いきものファインダー  
漫湖の風景 - 16 }



### 干潟に上がる、シュロガヤツリの花火。

漫湖水鳥・湿地センターにはこどもエコクラブがある。エコクラブのメンバーは月に一度漫湖のゴミ拾いをし、ゴミを減らすため近隣住民への働きかけを行っている。その子どもたちが活動しやすいように、昨年からは定期的に木道周辺の草刈りをセンター職員で行うようになった。

ある日、その場所でおもしろいものを発見した。草刈り後に伸びてきたシュロガヤツリである。通常は輪生状に20cmほど細く伸びる芒(※葉のように見える部分)が、ちょうど円を描く様に途中でみんな切れていた。草刈りのせいであろうことは想像できるのだが、どのようにしてこの形に至ったのだろうか?とても興味深い現象である。いずれにせよ、連続した不思議なパターンは美しく、見ていると、次々と夜空に上がる夏の打ち上げ花火を連想してしまうのであった。

## 『漫湖みんなでミュージアム 2012』 の表彰式を行いました。

今年で10回目を迎えた「漫湖作品コンクール」は、今回から絵画・作文部門に加え新たに写真部門を創設し、県内に住んでいる幼児から高校生までなら誰でも応募できるようになりました。これまで以上に多くの人に親しまれる作品コンクールにしたいという思いから、名称も『漫湖みんなでミュージアム』となりました。

今回、「私たちの漫湖」をテーマに、子どもたちの自由に伸び伸びした、個性豊かな作品を募集したところ、絵画・作文・写真部門をあわせて865点の応募がありました。そして、厳正なる審査の結果、[金賞7点、銀賞17点、銅賞29点、入選39点]が決定し、金賞と銀賞の受賞者を招待しての表彰式が行われました。

今回受賞した作品は、どれも「漫湖らしさ」が表現されており、漫湖の素晴らしさや楽しさが伝わってくる作品ばかりでした。何より一番驚いた点は、意外にも子どもたちは細かい所まで良く観察していて、色々な事に気づき考えているという点です。右欄に紹介した絵画部門の金賞作品だけでなく、写真や作文も含めた他の入賞作品からも、それが見てとれました。

ここですべての作品を皆様にご紹介できないのはとても残念ですが、同時期に開催していた「受賞作品展」では、入賞作品全92点を展示し、受賞した児童の家族連れや保育園の団体など、期間中にセンターを訪れた人の目を楽しませていました。

来年はどんな素晴らしい作品に出会えるのか今から楽しみです。



金賞 「ミサゴ(オスブレイ)」  
小学生高学年の部 川口莉央



金賞 「かにをさわったよ」  
小学生低学年の部 尾崎翔



金賞 「クロツラヘラサギをつかまえた！」  
幼児の部 宮城禄太

■ 2013.1/1 — 2013.1/31

{ 漫湖で確認された野鳥 …………… 計 42種 }

### 漫湖 寄鳥見鳥

### 漫湖で確認された鳥類一覧

1/12



### 漫湖で越冬したサシバの話。

今年、豊見城城址で少数だが、サシバが越冬した。振り返れば10月の初旬頃だった。ピクィーという独特のあの鳴き声が、爽やかな秋晴れにサシバの到来を告げてくれたのを思い出す。しばらくして、サシバは木道脇のアカギに、朝だけが時々とまるようになった。その度に朝の木道で、不意を突かれたような鉢合わせが生まれ、互いに面食らうのであった。しかし、この日は運が良かった。たまたまいつもとは違う枝にとまってくれたおかげで、私たちの思わぬ遭遇は事前に回避されたのである。

1, ゴイサギ	26, クロハラアジサシ
2, ササゴイ	27, キジバト
3, ダイサギ	28, カワセミ
4, チウウサギ	29, リュウキュウツバメ
5, コサギ	30, ハクセキレイ
6, アオサギ	31, シロガシラ
7, クロツラヘラサギ	32, ヒヨドリ
8, ミサゴ	33, イソヒヨドリ
9, サシバ	34, シロハラ
10, ハヤブサ	35, ウグイス
11, オオバン	36, シジュウカラ
12, コチドリ	37, メジロ
13, ムナグロ	38, ギンムクドリ
14, ダイゼン	39, ホシムクドリ
15, アカアシシギ	40, ムクドリ
16, アオアシシギ	41, ハシブトガラス
17, キアシシギ	42, ドバト
18, イソシギ	43,
19, ダイシャクシギ	44,
20, ホウロクシギ	45,
21, チウウシャクシギ	46,
22, タシギ	47,
23, ソリハシセイタカシギ	48,
24, ユリカモメ	49,
25, ズグロカモメ	50,

※この観察記録は、毎月実施されている鳥獣保護区の定点カウントの記録と、センターでの観察記録を基にまとめたものです。